

第478号

広報



あくね

人 口
住民基本台帳人口と世帯数

11月1日現在

()は10月1日から

人 口 29,592 (+19)

男 13,798 (+13)

女 15,794 (+6)

世帯数 9,990 (+1)

懐かしい小学生時代にかえって



昭和23年卒
大川小学校 第1回生



小学校運動会 50歳組

61年

11月号

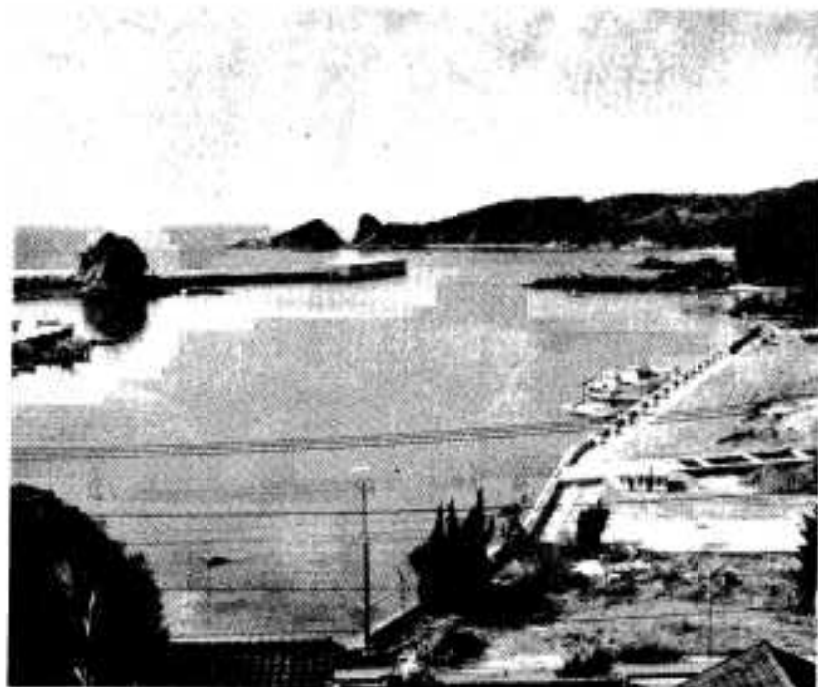
全国各地から母校である小学校の運動会に臨み、今年花形種目として大盛況人気を博している50歳組と小学生とのリレー競走。

今年も30年前から続いている阿久根小学校や今年第1回目の阿久根小学校など8校で実施されました。

この中で大川小学校は、参加者123人のうち約30人が当時の学生姿やゲオばきなどの学生服で入場し、盛んな拍手を浴びていました。

漁業の基盤

漁港・港湾の改良整備進む



改良整備される高之口港

阿久根漁港・黒之浜港は県が管理し整備が進められています。その他の漁港、港湾については市が管理し、現在着々と整備が進められています。

牛之浜・佐潟・脇本漁港

第七次漁港整備長期計画（昭和五十七年度～六十二年度）の構想に基づき、現在整備が進められています。三漁港とも共通して船をつなぎとめる施設と用地が不足しており、これらを解消するためには岸壁や物揚場の建設が急務と

れ整備が図られています。また、港内を静穏に保たせるために防波堤などを優先して建設することにしており、三漁港とも昭和六十一年度で周囲がほぼ固まりますので、今度は船をつなぎとめる施設と合わせて港内の海底を深くする工事も進められます。

なお、今次計画で積み残された事業は引き続き第八次計画（昭和六十二年以降）で整備していく方針であります。

高之口・八郷港



大がかりな工事が進む脇本漁港

港内整備のうち函港とも漁船対策事業として整備の方針が固められ、高之口港は昭和五十六年度から、八郷港は昭和六十年年度から着手し、継続工事として改修が進められています。

両港とも船をつなぎとめる施設や用地がほとんどなく、船が泊まる場所も干潮時には水深がないことから出入港に不便をきたしていましたが、これらも改修整備により解消されつつあります。

また、高之口港は地形からして天然の入江を利用しており、避難港としての性格をもたせ、今後は物揚場の延長はもとより船揚場の新設や既設防波堤の改良が進められます。

八郷港は港に通ずる道路の完成により防波堤の新設に着手し、昭和六十五年度の整備完了を目標に工事が進められています。

誕生

おめでとー



出生児

保護者

吉見

達志

高下

功大

倉津

秋博

堀切

啓太

青木

美江

平本

美由貴

中村

英里香

寺地

真治

東

沙姫

寺地

翔太

松島

恵利華

川畑

傑

川崎

律奈

落

麻奈美

末吉

哲也

下路

太修

富浜

美香

黒坂

亮生

竹原

泰憲

松本

亮太

平瀬

優

福浦

悠衣

野畑

利枝

年金相談日

11月25日(火)10時～16時

12月19日(金)10時～16時

市役所

伐竹材の利用を図る

竹材加工(割りバシ・割り竹)施設を建設中

—市森林組合—

市内にある四〇二のモリソー
竹林は、昭和四十年代から改良を
続け、現在では山村地域の唯一の
収入源となっています。

なかでもタケノコは当市の特産
品として今や県内外に名を高めて
います。しかし、竹林は毎年母竹

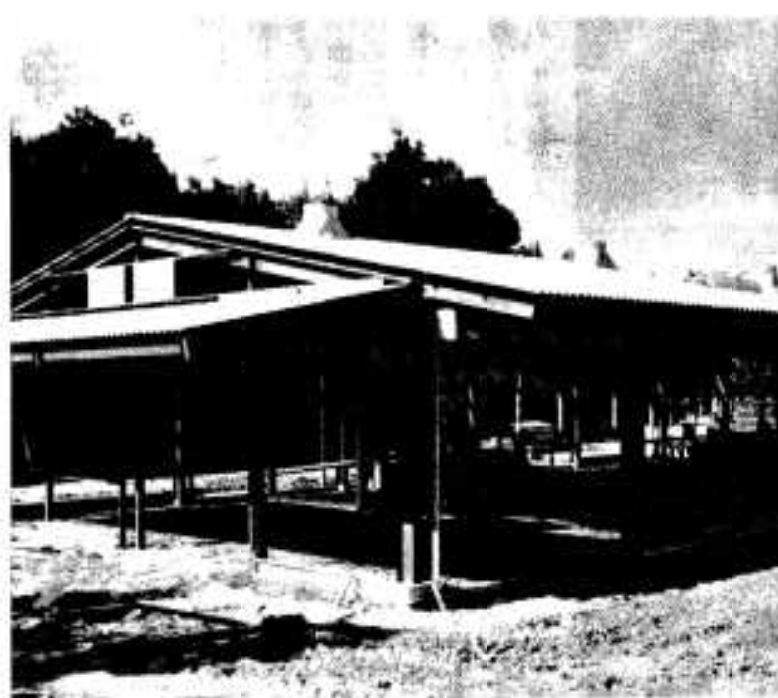
を十割当り四〇本から五〇本増や
さなければならず、そのため五年
生の古竹を同量ずつ伐竹していき
ますが、この伐竹された竹材が代
替品の進出により需要減となり利
用がほとんど進められていません
でした。

そこで、何とか伐竹された竹材
の利用促進を図ろうと検討された
のが、現在建設中の竹材加工施設
であります。

これは山村林業構造改善事業に
より計画され、昭和六十一年度事
業として市森林組合(竹原勇組合
長)が事業主体となり、市や阿久
根市・三笠町農協から協力を得
て建設されるものです。

この竹材加工施設の建設場所は
鶴川内村の鶴川内集会所施設前で
総工費は約三千五百万円。鉄骨
平屋建てで面積は約三百五十平方
メートル。「割りバシ」や建築、ビニ
ルハウス用として利用される「割
り竹」を製品加工することになっ
ており、完成予定は今月末になり
ます。

竹材加工施設の完成により、生
産者の所得向上につながることは
もちろんのことであり、また、竹材
の伐竹を促進し早掘りタケノコの
増産と、九人程度の年間雇用が図
られ、関係者は大きく期待してい
るところであります。



完成間近の竹材加工施設

買い物は

市内の商店で

農家では、稲やサツマイモの
収穫も終え、ホツと一息という
ところではないかと思いますが
市民の皆さん、いかがお過ごし
でしょうか。

月日の経つのは本当に早いも
ので、本年もあと数日いたしま
すと師走に入りせわしい時期を
迎えようとしております。さて、
師走といえますと市内の商店街
も一段と多忙を極め、にぎわい
を見せ活気が出て参ります。

現在市内には、約六百店舗あ
りますが、最近では大型店舗の開
設や、また個人の店では店舗の
改装や新築、商店街においては
アーケードの改装などを行い、
イメージアップを図り、お客さ
んに楽しい買い物ができるよう
にと努力されているところであ
ります。

しかし、聞くところによりま
すと、市民の皆さんの中には川
内市や出水市、或いは鹿児島市
まで出かけて買い物をする方
が多いようです。

があるということです。その方
々は「品物が豊富に揃い、しか
も品質が良いから」というのが
大方の意見だそうですが、現在
市内の商店の方々も何かとお客
さんの要望に応えられようと
と、最近では他市に負けないよ
う商品も豊富に、価格も低廉に
という努力をしておられるよう
です。

申し上げるまでもなく、買い
物については各人の好みで自由
であり、私がとやかく言うべき
ことではありませんが、郷土阿
久根市の活性化を図るためには
商業も、農業も漁業も、ともに
共存共栄の姿で発展を続けなけ
ればなりません。

そのためには、もちろん商店
の皆さんも消費者の動向に目を
向けながらサービスの向上に努
力し、また市民の皆さんは市内
の商店を利用していただくこと
が肝要なことと考えます。市
民の皆様、このような事情をご
理解の上、ご協力くださるよう
お願いいたします。

これから寒さが一層厳しくな
って参りますが、カゼなどひか
ないよう、健康には十分ご留意
されるようお願いいたします。

市長室から

阿久根市長 川畑 強

待望の柔剣道場完成

— 大川中学校 —



完成した柔剣道場と落成式での剣道形の披露

七月から建設中であつた大川中学校の柔剣道場が九月中旬に完成。その落成式が十月十一日、同道場で開かれ、川畑市長はじめ生徒や父兄など約五百人が出席し完成を喜びました。

これは剣道やバスケットボールなどを屋内体育館で一緒に行うため、生徒も思うように練習ができる。これに困っていたのを解消する目的で建設されたものです。

柔剣道場の工事費は約三千二百万円。鉄骨平屋建てで面積は三百五十平方メートルのりっぱな道場です。

式では、川畑市長が「この新しい道場を十分活用し、特に剣道は名門の名を更に高めるため先生と生徒が一体となりがんばってください」

さい」と、式辞を述べられ、富吉市議会議長らの祝辞のあと、同校を代表して富山貞雄校長と剣道部の部長厚子さん(三年)がお礼のこたばを述べました。

このあと同校出身で県警機動隊に勤務し、全国大会などで活躍し

ている鶴岡福夫さん(31)と松下悦郎さん(30)が剣道形を披露。午後からは小学生から一般まで参加しての道場開きに引き続き、八月に全国大会で優勝した同校の剣道部の祝賀会が開かれ、この日はお祝いのムードにつつまれた一日でした。

阿久根の温泉は「皮膚病」「婦人病」「きりぎりす」などに効きます

温泉効能分析調査

阿久根市の温泉が何に効くのか調査して、少しでも観光客誘致増につなげようと、市が県薬剤師会試験センターに委託していた温泉の分析調査結果がこのほど発表された。

効きめがあるということ。現在、テレビ等で放映されるように温泉ブームでわいていますが、市では、これらの効能を観光宣伝などで大いにPRして観光客の誘致増に役だたせる考えであります。

これまで効能調査は独自で行った旅館等もありましたが、市では昭和三十三年に分析調査したもの、しかし、この時は効能調査は行っておりませんでした。今回が初めてであります。

温泉は一般的には神経痛や筋肉痛に効くといわれていますが、今回の分析結果で目を引いたのはラドン含有量が県内の温泉でも高く、浴用では「慢性皮膚病」「慢性婦人病」「きりぎりす」「やけど」「虚弱児童」に、飲用では「慢性消化器病」「慢性便秘」などに



「こめいふくを
お祈りします」

死者 年齢 区名

橋口 勇	76	(新町)	寛
大嶋 太郎	83	(新町)	キクエ
坂元 二雄	83	(浜)	栄次
吉岡 ヒロ	76	(中村)	末吉
米次 次太郎	86	(米次)	ユキエ
尻無浜 エノ	81	(尻無中)	大田次雄
川原 ナヨ	93	(高松)	キミ
柏木 弘樹	60	(中屋敷)	スミ
猿楽 カメマツ	70	(佐海)	奥右衛門
永井 野甚助	85	(新町)	神川枝美子
鶴岡 近衛	82	(尻無中)	堀
若松 スエノ	85	(尾崎)	益雄
築瀬 時雄	74	(米次)	サト
富吉 ハル子	74	(佐海)	篤義
田平 ハツ子	82	(倉津)	貞津実
藤園 ハヤ子	55	(大川島)	幸男
宮前 努	49	(丸内)	睦美
吉田 ハセ	78	(新町)	和男
石沢 イツ子	65	(古里)	二夫
折口 ツルマツ	80	(牟田)	哲郎
坂口 伸儀夫	76	(永田上)	實雄
尻無浜 ノキ	53	(尻無中)	末助

交通事故相談日

十二月十一日(木)

市民相談室



全体会で各部のまとめを報告

ぬくもりに満ちたふるさとづくりは
私たちの知恵と汗で

地域ぐるみの青少年育成や 空き缶を投げすてない運動を

サンライフ運動阿久根市推進協議会

サンライフ運動とは、私たちの知恵と汗で、わが町、わが村づくりをしようという県民運動です。

その昭和六十一年度のサンライフ運動推進協議会が新生活運動推進協議会と一緒に十月十五日、中央公民館で開かれました。

会には会長の川畑市長はじめ社会教育委員や小中高PTA会長、各団体長など約百人が出席。

まず初めに昨年度の会務報告などが行われたあと、サンライフの運動内容である四つのテーマにわかれて部会が開かれ、その意見内容が全体会で発表されました。

各部会での主な意見内容は次のとおりです。

「明るい生活づくり」部会

昭和六十一年の成人式への平服参加は約七〇％であったが、今後とも平服参加運動をすすめていく必要がある。また、親の共稼ぎの増加などにより青少年が非行につきたりやすくなることが考えられるので、公民館単位や地域ぐるみで青少年を育てる必要があるのではないか。

「たくましい心身づくり」部会

各種スポーツに各人がどのように参加しているか調査をし、一人でもできる運動を普及するようにしたらどうか。方法としては、まず指導者を養成する場として婦人学級や各種会議等の前後にレクリエーションをとりあげる。また、

集落の広場などにゴムタイヤを埋め込み、一人でも足腰の運動ができるようにして、一人一人がスポーツに親しむようにしたらどうか。

「長生きできる健康づくり」部会

日頃からスポーツを通じて自分の健康管理は自分自身で行い、検診などは進んで受ける必要がある。現在、市内の小中学生の視力が減退しているが、これは悪い姿勢でテレビを見たり、髪型や家庭の照明が関係しているのではないか。

「保険税の納期」もつと良い方法を!?

納税者の反応を見て今後検討

「区長会」と「市執行部」との意見交換会

市区長会と市執行部との意見交換会が十月十二日午後一時から中央公民館で開かれました。

会には、ほとんどの区長と市執行部からは川畑市長ら四役をはじめ各課長、また議会からも議長を務めた高吉市議会議長や各常任委員長などが出席しました。

まず春の区長会での意見処理結果を市執行部が報告したあと、午前中の区長会総会でとりまとめられた意見や要望を中津浜会長が代表して述べられ、意見交換が行われました。

意見、要望の主な要旨は次のとおりです。

「美しい郷土づくり」部会

クリーン作戦などの市内一円で行うものは、早めに広報して市民への周知を図る必要がある。廃油のリサイクル運動も実を結びつつあるので、このあとは空き缶を投げ捨てない運動を実施するべきである。



区長会の要望などを代表して述べる中津浜会長

費もかなり要すると思われるが、各区の職員を利用し節約してはどうか。

○松くい虫駆除への補助制度はないのか。

○下水道事業の実施時期はいつごろか。

○グリーンピア構想に指定されているが、当市の構想予定は。○臨本地区公民館内に三笠支所があるが、公民館内に支所がある旨の標示はできないのか。

市執行部では、出された意見、要望について一つずつ回答していきましたが、どの内容も市政推進のうえで大事なことであり、検討しながら早速に対処していく考えであります。

「家のオープン以来大盛況 利用できる」と大好評

昭和五十七年にオープンした働く婦人の家は今年五年目を迎えました。毎日利用者が多く、市内の婦人の皆さん方から大変喜ばれています。

一日平均約六〇人が利用

働く婦人の家が開く講座は、前期が六月から十月末まで、後期が十一月から三月までの二回行われ、一講座は週一回ずつの十回から十五回ぐらいです。

講座から サークルや クラブに発展

これまでの主な講座は料理や華道、手芸など多くのものがあります。



婦人の方々から最も人気のある料理講座



子供たちを預る場所として活躍する託児室

すが、最近ではワープロやヨガ講座などもあり、婦人の皆さん方が興味を示されるような講座を率先して開設しています。

講座のいくつかは、そのまま引き続きサークルやクラブを作り、にぎやかに活動が続いているものもあります。また、広報でサークル紹介をいたしますが、よく電話



講師の指導を熱心に聞く受講生（藤工芸講座）

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時までです。急患の方以外はご遠慮ください。

11月23日

有村産婦人科③4180(栄町)

林胃腸科外科③3639(大丸)

平医院 ⑤2626(古里)

11月24日

上野医院 ③1055(町)

石原医院 ⑤0045(橋之西)

11月30日

堀切産婦人科②0263(高松)

田中外科 ③0553(大丸)

臨本病院 ⑤2121(橋之西)

12月7日

大塚眼科 ②0306(浜)

内山病院 ③1551(高松)

浜之上医院 ⑤2600(馬場)

12月14日

筒井耳鼻咽喉科②0040(栄町)

喜多医院 ③0038(大丸)

黒木外科 ⑤0200(下村)

お年玉つき

年賀ハガキ発売中

郵便局では、六二年の年賀ハガキを十一月五日から発売しています。売り切れも予想されますので、お早めにお近くの郵便局が切手販売所でお買い求めください。



楽しく笑いが絶えないレクリエーションダンス講座

「働く婦人 気軽に

で「働く婦人の家のサークルに入りたいのですが……」と、問い合わせがあります。

昨年度の利用状況は延約一万七千人で月平均では約一千四百人。一年間の開館日数が二百九十八日で一日平均約六〇人の婦人の皆さんが利用しています。

働く婦人の家では、今後も婦人の皆さん方から講座に対する意見などを伺いながら、気軽に利用でき、喜ばれる働く婦人の家づくりをしたいとほりきっています。

レクリエーション ダンスを受講して



植村 登美子
山下馬場区

三十年ぶりに故郷に帰って参りました年に、働く婦人の家ができ早速、料理教室、お菓子作り等を勉強させていただきましたが、今度レクリエーションダンス教室が開講されましたので、ちよつと年齢に抵抗を感じましたが、近頃運動不足で贅肉がつかさ少しでも老化を防げたらと、今日この頃です。

思い切って受講いたしました。最初は久しぶりに体を動かす二時間汗を流しましたら足が痛いほどでしたが、先生が熱心に教えて下さるのでだんだん回を重ねることに、体も軽くなる感じがします。毎週二十数人の方々と楽しく踊り笑い汗を流し、若い皆さんと一緒に頑張って楽しんでいったようです。

家でもテープをかけながら時々踊っております。家族の者から翔んでる女と笑われています。ダンスを習い始めて何日か一日一日が楽しく、生活に潤いがでてきたような感じがしてなりません。まだまだ続けたいと思う今日この頃です。

ワープ講座を 受講して



廣島 和子
上野区

新聞、雑誌等で頻りに目につくワープに直かに触れることが出来ると喜んで応募したところ、運良く受講できました。週

二回の一か月間、短期集中的でしたが、皆さんの出席率も良く、仕事をもち小さいお子さんもありながら頑張っているという感じが感心させられました。

性能の良い機種を使わせていただき、便利な機能に感心するばかりでした。しかしながら、はじめてのこととて文字一文字を探すのにも時間がかかり、テキストを片時もはなせない状態で終わってしまい、「ワープ講座」の幕集を待ちかかっています。

給油所の日曜当番店

11月23日	阿久根石油 (鴨馬場) ⑤0038
丸養石油 (新町) ②0266	11月30日
落合石油 (上原) ⑤0055	南国産産 (鶴見町) ②0362
12月7日	阿久根市農協 (折口) ⑤1302
阿久根石油 (港町) ③2430	12月14日
折口石油 (折口) ⑥0251	阿久根市農協 (渡留) ②0075
12月21日	田野興産 (赤瀬川) ②0657
松永石油 (牛之浜) ③1342	

10月の市内交通事故

発生件数	10 (24)
死亡者数	0 (0)
傷者数	14 (33)
174	

ワンちゃんの引き取り

11月25日
12月2日・11日
午前10時～10時30分
保健センター

消防ミニニュース

10月の火災発生数	4 (17)
10月の救急車出動回数	51 (59)

全国簡易保険・郵便年金
作文コンクール

おめでとう

郵政大臣賞

臨本小五年 太田 響子さん

第二十五回簡易保険・郵便年金

作文コンクールが、このほど開かれ、臨本小学校五年生の太田響子さんが見事郵政大臣賞を受賞しました。

応募作品は全国の小中学生から約十五万点。このうち郵政大臣賞は二十点で、その一つに選ばれたものです。

また十月二十日、東京で開かれた表彰式で、太田さんは受賞者を代表して作文の朗読を行い、出席者から大きな拍手が送られました。

母の玉手箱



臨本小五年 太田 響子

「先生、私のお母さん玉手箱を持っているのよ。」
「そう、中にはどんな物が入っているの。」

「お母さんの中学校のときの通知

表や、卒業文集などが入っていたよ。」

楽しい給食の時間、私達のグループにいらつしやう先生に、私は、きのうみた母の玉手箱のことを話して聞かせた。

うめのもようがついた木製の箱は、ちよつと古びた感じで、ときどき母が、大事そうに中の物を出し入れしている。その様子は、まるで本物の玉手箱をあつかっているようだ。

母は、「これはお母さんの玉手箱だよ。」といって、大切にたなかの中にしまっている。

「玉手箱の中にはお母さんのものだけなの。」めずらしそうになつねる先生に、「それがねえ、私達の学資保険が入つたの。妹や弟たちのもみんなよ。」

「それはすごい。四人の子どものみんなの学資保険をかけているなんて、ほんとにかしこいお母さんねえ。」

先生は、学資保険をかけていると、高校や大学に入るとき、まとまったお金が入るので安心して進学できること、簡易保険はかけ金が少ないから、計画的に少しずつ積み立てていけば、いざというときとても助かることなどを話されてから、「だから、響子さん達の将来のことを、今から考えて準備しているから、とてもかしこいお父

さん、お母さんでしよう。」と、おつしやうた。

わたしは、父や母がほめられたのがうれしくて、もう一度、あの学資保険の証書をしつかり見たくなつた。学校から帰って、さっそくたのむと、母は、ちよつとも

つたいがった手つきで、玉手箱のふたを開け、「ほら、響子のは、三枚もあるんだよ。」といって、きれいなもようのついた通知表のような保険証書を見せてくれた。それは、郵便局の十五才満期学資保険だった。おじいさんが一つ、父が二つもしてきていた。三つもの学資保険が私の物だなんて、信じられないほどだった。外に、妹や弟たちのものもついていた。

父や母は、毎日の生活も大変なのに、私達の将来を思って、子ども一人ひとりに、ちゃんと学資保険

の、私達の将来を思って、子ども一人ひとりに、ちゃんと学資保

郷土の画伯「丹宗律光展」を開催中

十一月三十日まで 郷土資料館

郷土資料館の開館一周年記念として、阿久根市の画伯として知られる故丹宗健一氏（号・律光）の全作品が郷土資料館に展示されています。

展示品は植物図鑑や掛軸など約九十点です。どうぞご覧ください。



観覧する川畑市長と丹宗夫人のトミエさん(左)

図書館だより

今月の新着図書



としよかんだより

- ▽小泉喜美子「時の過ぎゆくまに」▽青木雨彦「雨彦のにんげん四季報」▽津島佑子「夜の光に追われて」▽阿刀田高「真夜中の料理人」▽村上春樹ほか「午前二時のショートショート」▽高田宏「遊びをせんとや」▽糸井重里「家族解散」▽宮本輝「優駿上」▽下「高橋一郎「北の枝」▽池波正太郎「秘伝の声 上・下」
- ▽小川国夫「逸民」▽神吉和郎「明日という日」▽田辺聖子「浪花まこと」▽古村昭「海の祭礼」▽平岩弓枝「御酒かわせみ」▽白萩聖数「月」▽松原智子「女が家を賣るとき」▽阪田寛夫「戦友」▽倉橋由美子「アマノシロ」▽国津蓮記「村松友規「時代屋の女房」怪談編」▽立松和平「ふたつの太陽」▽堀田あけみ「フェアリーガール」▽北方謙三「夜が傷つけた」▽井上ひさし「花よりタンゴ」



サークル紹介 37

ファミリー

(ミニバレーボール)

私達皆家族

親子のふれあいと体力づくりをかねてミニバレーボール「ファミリー」を湯区内に住む9家族で結成して、三年になります。子供達から「ファミリー」とチーム名がつけられました。

毎週土曜日の練習には、夫婦親子の名プレーヤーに汗を流し日ごろあじわえない親睦があります。今年は市婦人ミニバレー大会に湯チームとして参加し、優秀な成績を収めることができました。

親子のふれあいと体力づくりをかねてミニバレーボール「ファミリー」を湯区内に住む9家族で結成して、三年になります。子供達から「ファミリー」とチーム名がつけられました。

ミニバレーの他に鉛筆字づくりやソフトボールも行い親子のいろいろな組合せで試合をし、お父さんのホームランに、子供達もいつそう、たくましさを感じたようでした。私達のモットーは「チームの和」と「親子のふれあい」です。これからも大切にしていきたいと思っています。(川畑千代子)

あぐねのみんな 56



トンビとカラス

昔、まちのあるところに、呉服屋さんがあって、清作という丁稚さんが、二年の約束で奉公に来ていました。どこから来たのか誰も知りませんでした。

清作はくやしかったが、自分の身元ははなしませんでした。いつの間にか残りの一年も過ぎて約束の二年が来て、いよいよこの呉服屋からひまをとって帰るこ

は大変かわいがっていました。清作は、いつの間にかこの娘さんにはれこんでいました。一年位すぎたある日のこと、旦那さんに「娘さんと一緒にさせてください」と頼みました。

「大変お世話になりました。実は私は京都の大きな呉服問屋のあと取り息子で、身分をかくして修業にきていました」と、身元をあかしますと、旦那さんと奥さんは、びつくりして、

「知らんこつで、そげんとこいの若旦那さんじゃたら、どうか娘を嫁にもろてくいやれんとかい」と、いいました。すると清作は、「トンビとカラスはにあわんで」といって、京都へ帰って行ったということです。

古老のはなしから

阿久根歌壇

折田憲司選

(秀逸)

冬近きあなせの風の吹く都度目に射し骨にありねむりを誘ふ

赤瀬川 遠矢 律

(評)

子規の言葉に「随所に主となれば立地みな真、自然に流露した一如の境云々」とあるが、此の作品は上句下句ともに言葉の選択が良い。更に深刻ぶったりせず平易に著実に生活を表現、人生に響く一つの息吹が詩実に出た。

(佳作)

まなかひの工場遠露に粉れつつ海鳴の如き操業の音

本町 河南 節子

かげをさす何物もなき空のもと佐賀の平野は黄金づきたり

琴平 川畑 スミ

われ病めば厨に立つか夫の気配味噌汁の香のほのかに匂ふ

大丸 橋崎 幸

かまさりが歩く形に死にてをり芝生の上に青なまなま

鴻 川畑 ヨツ

庭如に花咲き満ちしコスモスに十月半ばの日射しあまねし

赤瀬川 海平 三蔵

足よわくなりたる兄と手ね来て先祖の墓前にしばしたたずむ

高松 勝目 悦子

集落の道ゆきゆけば芋掘りの人あまたるて秋の日は射す

桐野 竹原キエ

長崎のオランダ村に近づけば大きな風車廻るが見え来

脇本 赤崎 タエ

夜勤路へ急ぎ帰りの道すがら大豆畑に蟋蟀のなく

愛媛 小島 和子

真珠湾の狭く曲りし水路見つて懐ふは遠き開戦の日々

愛媛 小島 小太郎

秋雨に濡れてレモンの花咲きぬ香りさやかな小さき白花

本町 折田 順子

風うごくコスモス花園に想ひ秘め上場高原の夕日を送る

上原 宮原 範子

はや五十夫あり子あり孫ありて云ふこともなし秋日に思ふ

赤瀬川 下田 京子

おまひの愚を責めながらさながらにドラマの日々の香とわが妻

大丸 福田 静雄

数株の木の葉隠れに啼く日白あすはわが家の庭に群れ来よ

大林 春田 カオ



広 場

③1211内214へ



二組に分かれて、相手の石に自分の石を当てます。
当てる石は、投げる、足の甲から落とす、肩から落とす、あごから落とす、頭から落とす、わき下から落とす、胸から落とす、背中から落して当てるなど、いろいろな当て方があります。

石あて

むかしのこともの
あそび ④1

雨にも負けず元気に競技

第十回 市民運動会

第十回市民運動会が十月十日の体育の日、総合グラウンドで開催されました。

当日はあいにくの雨で、社会体育功労者及び優秀選手の表彰式や、十二校区で競う「ピンコロがし」など四種目と婦人会のマスゲームだけを実施しましたが、参加者は雨の中を元気にがんばっていました。

（Aブロック）優勝 折多 一位 西目 二位 大川 四位 赤瀬川 五位 脇本 六位 尾崎

（Bブロック）優勝 田代 二位 阿久根南 三位 山下 四位 集人 五位 鶴川内 六位 阿久根北

功労者及び優秀選手表彰者は次のとおりです。（敬称略）

▼社会体育功労者 吉野清任（町区）

▼優秀選手 柿占徳美（出水工高・ボクシングで全国高校総体出場）牛之濱晴喜（出水工高・弓道で国体、全国高校総体出場）花田孝文 大田秀行 牟禮譲 川畑謙一郎 下蘭法明（大川中剣道部・全国大会で優勝）



10年も続く親子仲よく体力づくり

単人校區

入校区では毎月第三日曜日を親子体力づくりの日と定め、楽しく行われています。

この体力づくりも今年で10年目。早朝6時30分から単人小学校で行われ、毎回約50人の親子などが参加。

ドッジボールなど球技を中心にレクリエーションゲームや親子体操など約1時間の体力づくりも、今や親子のふれあいの場として大変喜ばれています。



広々とした砂浜で弓道射会

市弓道協会主催

黒之瀬戸大橋架橋記念射会が10月12日、阪本海岸で開催されました。

この射会には架橋した昭和49年から行われており今年で10回目。（途中2年は雨で中止）

出水地区内の中学生や一般など約50人が参加し、28にの近約60にの遠的に挑み、秋晴れの東シナ海を眺めながら、さわやかな潮風の吹く中、楽しく行われていました。





みんなの

行事・催し物など
お寄せ下さい。

寺園 康成さん(19)

高松区

マキオホームセンター勤務
「お客さまには大きな声であい
さつし、笑顔で接するよう心が
けています」

がんばっています



西目佐湯区の

佐湯 大輔ちゃん(1)
亜紀ちゃん(3)

ハイ元氣だよ



「健康に注意して素直に

育ってほしい」

美代子さん(お母さん)

いつまでも夫婦仲よく元気で

結婚50周年祝賀会

結婚して50周年を迎えた夫婦を祝う、市主催の祝賀会が10月28日、老人福祉センターで開かれました。今年の該当夫婦は33組で、このうち28組が出席。市から記念品などを贈ったあと、踊りを見ながら食事をされ、共に元気で迎えることができた50周年に感謝していました。



心のふれあい、楽しく音楽交歓会

蓮の実園と阿久根小

盲養護老人ホーム「蓮の実園」と阿久根小学校全児童との第6回音楽交歓会が10月28日、同小講堂で行われました。園生が「ソーラン節」など3曲を器楽演奏。この日、児童が歌や器楽演奏を行い、楽しい一時を過ごしていました。



秋晴れのもと楽しい汗

郵便貯金ゲートボール大会

市内特定郵便局主催の郵便貯金ゲートボール大会が10月16日、総合グラウンドで開催されました。この大会は、今回初めて開かれたもので、各区の老人クラブや郵便局チームなど24チームが参加。秋晴れの陽ざしを浴びて心地よい汗をかきながら楽しく行われていました。

優勝 新町 2位 藤本A 3位 佐湯



廃品回収で全国大会遠征費を

市青年団

全国青年大会に出場する仲間の遠征費を援助し、9月28日、市青年団が廃品回収を実施しました。全国大会に出場するのは県青年大会で優勝した寺園隆さん(陸上400m)と堀切潤一さん(砲丸投げ)の二人。廃品回収は青年団がある赤瀬川、鶴川内、西目地区で行い、集まったビール瓶などはお金にして何と約15万円。団員らは地区民の協力に大変喜んでいました。



お知らせ

濁土地区画整理事業

関係者の皆さんへ

- (1) 濁土地区画整理審議会委員（以下「委員」という）の選挙は十二月十一日（日）です。
- (2) 選挙により決定する委員の数は十二人であり、施行地区内の土地について所有権及び借地権を有する候補者の中から決定されます。
- (3) 候補者の立候補届、立候補推せん届は十一月二十八日から十二月八日まで、市役所都市計画課に提出してください。

メジロなどの捕獲等許可権者が知事から市長へ移行

十一月一日から鳥獣（メジロ、マヒワ、ウツ、ホオジロ）の捕獲許可及び飼養許可等は知事から市長へ移行され、その事務手続き等は市農政課林政係で行っています。なお、飼養許可証の交付、更新、再交付手数料は千五百円です。

一定面積以上の

土地の売買等は事前に届け出が必要

次の面積以上の土地の売買等については、契約の六週間前までに届け出が必要です。届け出をしない

12月1日 午後2時から

あなたの電話番号は前に「7」がつき6ケタになります

出水地区内は6回ダイヤルするだけでOK

出水地区内の電話は12月1日午後2時から市内局番が2ケタになり、市外局番の最後の1ケタが市内局番の前につきます。

なお、出水地区内（2市4町）相互間の通話は市外局番が不要になり、市内料金扱いとなります。

（注）出水地区外から電話される場合は今までどおりです。

（市内及び出水地区内相互間の電話変更表）

	地区名	現在	変更後
阿久根市 (市外局番) 0967 (旧) 0966 (新)	阿久根	2-####	72-####
	大島	3-####	73-####
	川本	4-####	74-####
	鶴川内1部	5-####	75-####
	鶴川内1部	6-####	79-####
出水市・高尾野町 野田町・東町 長島町	(例) 水田	0966-2-####	62-####
	出野	09684-####	84-####

3-2544が教える阿久根市のテレホンガイド

NTT阿久根では「なんでんきききったもんせ」のテレホンサービスを始め、1週間分の市の行事や日曜在宅医、ガソリンスタンドの日曜当番店などをお知らせしていますのでご利用ください。

観光客を温かく歓迎、観光案内協力店を募集!!

当市を訪れる観光客に不便をかけることなく観光案内所を設置し、観光客の利便を図るため、市内商店街数か所を観光案内所として募集しています。詳しくは12月10日まで市商工観光課までお電話ください。☎1211 (内) 112

水俣病特別医療事業の実施

県では、水俣病認定申請を受理された方のうち、一定の要件を満たす人に対し医療費の一部助成を行う特別医療事業が今年七月二十九日から行われています。

▼対象者 今後水俣病認定申請を受理される人のうち、昭和四十三年十二月三十一日以前に出水市、阿久根市、出水郡の区域や熊本県の水俣市、八代市、天草郡御所浦町と竜ヶ丘町、芦北郡の区域に居

篤志寄付

住していた人で、知事が対象要件に該当すると認め、知事に事業の適用申請を行い、対象者であると知事が決定した人。詳しくは県庁環境管理課 ☎099228111 (内) 2572へおたずねください。

次のかたがたから寄付をいただきました。ありがとうございます。○川内市にお住まいの方（匿名希望）から「阿久根市に住んでいた時にはお世話になりました。その恩返しの意味で交通事故遺児のために使ってください」と、十五万円の寄付がありました。

社協だより

市では、善意にそうよう有意義に役立てることにしています。○静岡県の早水健悟さんから広報送付のお礼として寄付。

次のかたがたから、香典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。○敬称略）大田俊逸（京都府）浜島義武（牟田）大嶋キクエ（新町）坂元栄次（浜）宇都清子（大川島）猿楽典右衛門（佐藤）濱崎ソルエ（牛之浜）大田次雄（尻無中）神川枝美子（吉里）

編集後記

最近少々運動不足きみ。暇をみつけ運動をしなくてはと思っていますのだから……。

来月はポンタンロードレース大会も開かれる。第一回大会に参加したが実力を出しきれず不本位な成績に終わったものの、しかし完走したあとの気分は何にもかえがたい喜びを味わうことができた。その喜びを味わうために今回も挑戦してみようかなと思っている。あなたも大会に参加して健康の汗を流してみようではないか。完走した時の喜びが本当にわかっているだけなのでは。（英）

あくねポンタンロードレース大会

12月14日(日) 総合運動公園

参加申込み受付中 11月20日まで市教委へ

(講演と実技指導)

講師 寺 沢 徹 先生

(東京オリンピックマラソンランナー)

●講演 12月13日(土) 午後6時00分～市民会館

●実技 12月14日(日) 午前9時00分～総合運動公園

※無料ですのでどなたでも気軽にご参加ください。